

**施工・使用方法に
起因する
トラブル防止情報**

トラブル解消!!





目 次



<施工起因トラブル情報>

(1) 洗面所関連

- ①リモデア「照明・ヒータースイッチの作動不良」のお知らせ 1ページ

<施工のポイント情報>

(1) トイレまわり関連

- ①「レストルームドレッサーシステムシリーズ」
「ネオレストハイブリッドシリーズ手洗器付(コーナータイプ)」
使用電動ドライバー施工のポイントのお知らせ 2ページ

- ②「ネオレストハイブリッドシリーズ手洗器付
(ワンデーリモデル)カウンタータイプの配管カバー(縦)」
施工のポイントのお知らせ 3ページ

- ③「和風床下給水便器」施工のポイントのお知らせ 4ページ

- ④「防振シート」施工のポイントのお知らせ 5ページ

(2) 洗面所関連

- ①「洗面化粧鏡」施工のポイントのお知らせ 6ページ

(3) キッチン関連

- ①「キュージア・レガセスシリーズ」
施工のポイントのお知らせ 7ページ

価格について

- 表示価格は2008年2月1日の価格です。
- 表示価格はすべて商品の希望小売価格です。工事費は別途となります。
- 表示価格には消費税相当額は含まれておりません。別途消費税相当額のご負担をお願いします。

リモデア「照明・ヒータースイッチの作動不良」のお知らせ

事象

化粧鏡のプッシュスイッチ(照明・くもり止めヒーター)が戻らなくなる。

対象品：リモデアシリーズ化粧鏡



原因

水栓パネル(正面パネル)の取付で、スイッチ部付近がきちんと、セットされていないために、スイッチがパネルに引っかかって戻らなくなっているためです。



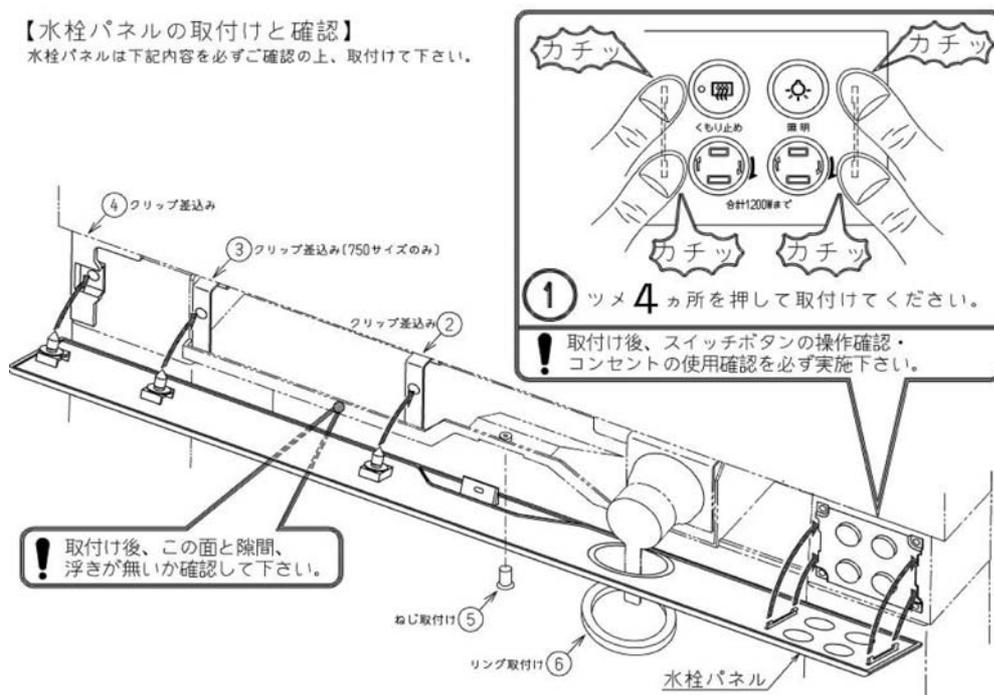
もう
だいじょうぶだよ



これで解決

水栓パネルを正しくセットし直すことで、きちんと作動するようになります。

【水栓パネルの取付けと確認】
水栓パネルは下記内容を必ずご確認の上、取付けて下さい。



「レストルームドレッサーシステムシリーズ」 「ネオレストハイブリッドシリーズ手洗器付(コーナータイプ)」 施工ポイントのお知らせ



施工のポイント

使用電動ドライバーに関する施工の
ポイントについてお知らせします。

対象品番：レストルームドレッサーシリーズ
ネオレストハイブリッドシリーズ手洗い器付
(コーナータイプ)



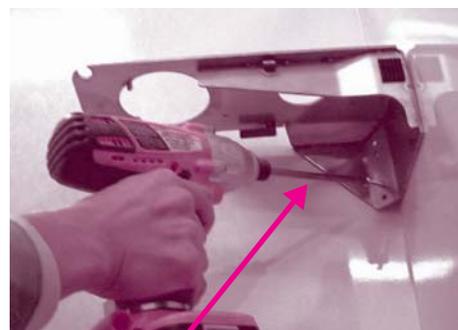
ポイント

電動ドライバーのビットは200mm以上を使用してください

レストルームドレッサーシステムシリーズ
(全3タイプ共通)
<カウンターブラケット>



ネオレストハイブリッドシリーズ手洗器付
コーナータイプ
<手洗器用固定プレート>



ビット長さ 200mm 以上

「ネオレストハイブリッドシリーズ手洗器付(ワンデーリモデル)カウンタータイプの配管カバー(縦)」施工ポイントのお知らせ



施工のポイント

ネオレストハイブリッドシリーズ手洗い器付(ワンデーリモデル)カウンタータイプの配管カバー(縦)」に関する施工のポイントについてお知らせします。



ポイント1

まずは面ファスナーがしっかり固定されていることを確認してください

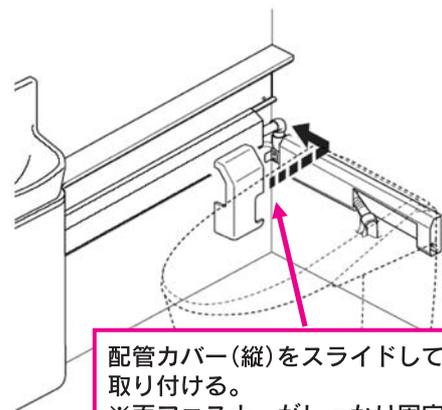
< カバー取り付け前 >



面ファスナー

「配管カバー(縦)」は面ファスナーで取り付けを行います。

標準施工方法



配管カバー(縦)をスライドして取り付ける。
※面ファスナーがしっかり固定されていることを確認する。

ポイント2

それでも取り付けにくい場合は、配管カバー(縦)を横スライドさせて取り付けてください。



- 1.カバーを壁に当てます。
- 2.カバーを横にスライドさせます。

「和風床下給水便器」施工ポイントのお知らせ



施工のポイント

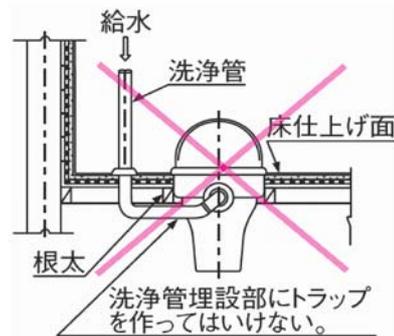
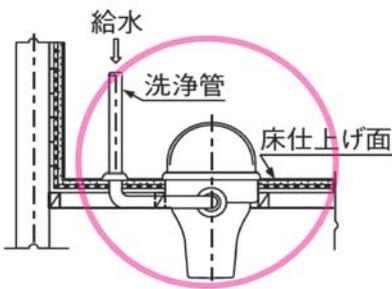
ロータンク式 和風床下給水便器に関する
施工のポイントについてお知らせします

対象：ロータンク式 和風床下給水便器



ポイント

給水管でトラップを形成しないように配管してください



給水管内に水溜りができることで抵抗となり、洗浄する際にオーバーフロー管から水が噴出しタンク蓋に当たって、その伝い水がタンク外へ流れ出ることがあります。

U字型になっていることで水溜りが発生し、抵抗となっている。



洗浄



※上記の事例以外でも、給水管内への異物混入や配管の老朽化などにより、通水路が閉塞したり狭くなったりすると、発生することがあります。

「防振シート」施工ポイントのお知らせ



施工のポイント

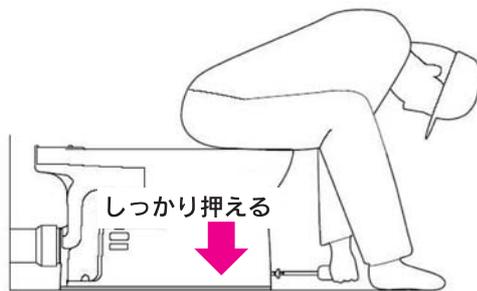
防振シートに関する施工のポイントについて
お知らせします。

対象：壁排水タイプの腰掛便器全般



ポイント

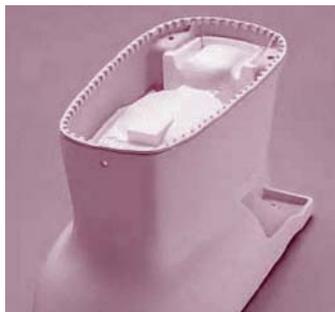
- ・防振シートを貼り付けるときは、便器底面の汚れや湿気を取り除き、防振シートを引っ張らないように貼り付けてください。
- ・便器を固定するときは、上からしっかり押さえつけてください。



前固定ねじのある場合



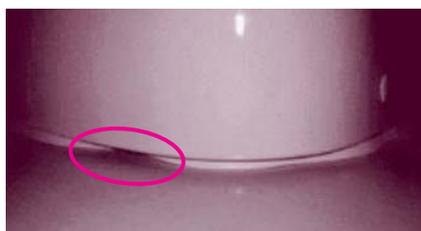
前固定ねじのない場合



接着状態



施工状態



【防振シートがズレた事例】

防振シートを引っ張って貼り付けたり、上からの押さえが不十分であったため、お掃除のときに触れて、防振シートが奥に入り込むことがあります。

「洗面化粧鏡」施工ポイントのお知らせ



施工のポイント

化粧鏡の電源供給に関する施工のポイントについてお知らせします。

対象品：洗面化粧鏡全般



ポイント1

化粧鏡の電源供給は、メンテナンスができる位置の正しく設置されたコンセントへ接続してください



ポイント2

化粧鏡の裏側から電源供給する場合は直接配線で接続してください

化粧鏡裏から出ているプラグ付コードを外し、30センチメートル以上のコードで接続ください、直結配線工事は、電気工事士など有資格者が作業ください。
※短いコードではメンテナンス時に化粧鏡の移動が困難になります。

隠ぺい部でプラグ接続した場合

- ①コンセントが鏡を押し出す形になり、鏡が脱落する場合があります。
- ②トラッキング現象が起こる事があります



化粧鏡の裏壁に埋め込まれた未固定のコンセント(内線規定に抵触)



隠ぺい部で接続するとコンセント～プラグ間のお手入れがしづらく、すき間にホコリがたまり湿気を呼びます。
やがて発熱から発火にいたるトラッキング現象を起こす可能性があります。

「キュージア・レガセスシリーズ」施工ポイントのお知らせ



施工のポイント

キュージア・レガセスシリーズの引出しの施工のポイントについてお知らせします。

対象：キュージア・レガセスシリーズ、
サイレントレール仕様引出し全般



ポイント

引出しを外した時、伸びきったレールをキャビネット内に収める場合は先端を押さえながら“ゆっくり”収納してください。



※勢いよくレールを入れるとレールの部品が変形し**噛みこみ**が発生し、引出しが最後まで閉まりきらない、重い、固いという不具合になる場合があります。

※噛みこんでしまった場合、無理に押込まず、一旦引出してみてください。

- ①動きがスムーズであれば問題ありません。
- ②何度繰り返しても閉まりきらない場合は、**レール交換**の必要があります。